

生活習慣病予防健診は すべての項目の受診が必要です。

検査項目

生活習慣病の検査

問診
身体計測
血圧測定
血液検査

診察等
尿検査
心電図検査



がんの検査

胃部レントゲン検査
胸部レントゲン検査
便潜血反応検査

！ 胃部レントゲン検査について

胃部レントゲン検査は

- ①胃部治療中 ②受診前にほかの検診などで検査を実施している
③アレルギー、妊産婦など ④当日の体調(医師の判断) など特別な理由がある場合を除き、

原則 キャンセルできません！

※健診当日に食事を摂取されますと、レントゲンが実施できません。(10時間以上の絶食が必要です。)
健診については延期となりますのでご注意ください。

部位別のがんの中で
胃がん罹患患者数は
男性3位、女性4位※1

早期胃がん(Ⅰ期)であれば
治療により5年相対生存率は**96%**
※2



健診機関によっては、
胃部レントゲン検査を
胃カメラ(内視鏡検査)
に変更することもできます。

※1

出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(2019年)

※2 相対生存率とは、競合する死因(他の病気などによる死亡)
の影響を取り除いた生存率
(国立がん研究センター院内がん登録2014年5年相対生存率)

将来の健康のためにも受診をお願いします！



全国健康保険協会 京都支部
協会けんぽ

事業所ご担当者様

生活習慣病予防健診はすべての項目の受診が必要です

生活習慣病予防健診は、どの検査項目も生活習慣病予防・がん予防に必要なため、すべての項目を受診が必要なセット健診です。
ご本人の希望により受診項目を選ぶことはできません。

生活習慣病を予防する ための検査

- 診察等
- 身体計測
- 血圧測定
- 血液検査
- 問診
- 尿検査
- 心電図検査



がんを予防する ための検査

- 胃部レントゲン検査
- 胸部レントゲン検査
- 便潜血反応検査

※健診機関によっては、胃部レントゲン検査を胃カメラ(内視鏡検査)に変更することもできます。

よくあるご質問

Q.胃部レントゲンは受けなくてもいいですか？

A.原則キャンセルはできません。

● 胃がん検査(レントゲン)を未実施にできるケース

- ① 胃部治療中
- ② 受診前に他の健診等で胃部の検査を行っている場合
- ③ アレルギー、妊婦等の医学的理由
- ④ 当日の体調(健診機関の医師等の判断)



※受診しない項目がある場合、協会けんぽからの補助が受けられない場合がありますのでご注意ください。

将来の健康づくりのため、ご理解をお願いいたします。



全国健康保険協会 京都支部

協会けんぽ